



# 家庭学習の手引き 4年



## 自主的な学習習慣を身につける

保護者のみなさんへ

### 4年生では

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、心も体も大きく成長する時期です。また、言葉の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになりますと言われています。しかし、高学年に向けてさらに学習内容が増えるので、「勉強がむずかしくなった」というとまどいや苦手意識をもつ子どもが出てきます。自信をもたせたり、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

学習時間のめやす

(宿題+自主的な学習)

40分以上



### 4年生の学習について

- 国語では、6年間で最も多くの年間202字の新出漢字を学習します。漢字辞典の使い方も学び、自分で調べる学習をすることが多くなります。
- 算数では、分度器を使って角の学習をしたり、立体の学習をしたりします。分数の計算も始まります。
- 理科では理科室での実験が始まり、社会では地図帳を利用した都道府県の学習が始まります。

### 家庭での支援についてのお願い

- ☆ まず学習する場所の整理整頓をしてから、自分で宿題を確認し、学習に取り組めるように声かけをお願いします。
- ☆ 学校からのお便りなどを手渡す習慣をつけさせてください。
- ☆ 時間割や持ち物などの準備を自分でできるよう、声かけや点検をするなどの支援をお願いします。
- ☆ 社会科や理科で学習する、地域社会の文化や産業、身近な自然などにかかわる体験をさせてください。
- ☆ 家族の一員としてできるだけお手伝いをさせてください。

※ **お子さんが進んで学習できたときは、しっかりとほめ、やる気を育ててください。**

# 家庭学習の内容 4年

「自主的に学習する習慣を身につけよう」

- 家庭学習で、学校で学んだことをもう一度ふり返ることが大切です。
- 毎日コツコツと続けていくことで、学習したことがしっかりと身につきます。
- できることから、続けてがんばってみましょう。

**学習時間のめやす 40分以上**

**宿題のほかにこんな学習もしてみよう!!**

## 国語

- ☆ きょうみのある本の音読や読書をする。
- ☆ 正しい書き順で「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて、ていねいに漢字の練習をする。
- ☆ 教科書にのっている詩や物語を正しく書き写す。
- ☆ はいくを作ったり、物語の続きを考えて書いたりする。
- ☆ 漢字の画数・音訓の読み・じゅく語をノートにまとめる。
- ☆ じしよを使って、意味調べや短文作りをする。

## 算数

- ☆ まちがえた問題をどうしてまちがえたのか考えて、まちがえなくなるまでやり直す。  
(どうしてもわからないときは、次の日に先生や友だちにしつ問する。)
- ☆ 三角じょうぎや分度器、コンパスなどが正かくに使えるように練習する。
- ☆ 教科書の次に学習するところを読んでおく。
- ☆ 自分で文章問題を作り、といてみる。



## その他

- ☆ 学校で学習したことを、もう一度家庭学習ノートに書き写す。
- ☆ テストやプリントでまちがえたところや、むずかしかったところを、もう一度やり直す。
- ☆ 虫、花、鳥などの自然や科学のことについて、本やじてん、インターネットで調べたことをまとめる。
- ☆ 地図帳を使って、徳島県の市町村、都道府県の県庁所在地などを覚える。

